

TS-M2M-0009v2.6.1

oneM2M 技術仕様書 –サービス層 API 仕様(HTTP 用)–  
oneM2M Technical Specification –HTTP Protocol Binding–

サマリ (和文) :

アブストラクト :

HTTP 向けサービス層 API の仕様書。

目次 :

1 章 所掌範囲 (目的)

本文書では oneM2M 準拠システムで用いられる通信プロトコルのうち RESTful HTTP に関するプロトコルについて、以下を規定している。

-oneM2M プロトコルプリミティブタイプと HTTP 方式との対応

-oneM2M レスポンスステータスコード (成功/不成功) と HTTP レスポンスコードとの対応

-oneM2M リソースと HTTP リソースの対応

2 章 引用文献

3 章 定義、略語と頭字語

4 章 表記法

5 章 HTTP 向けサービス層 API の概要

oneM2M のリクエスト/レスポンスプリミティブパラメータはそれぞれ、HTTP のリクエスト/レスポンスメッセージにマッピングできる。

6 章 HTTP メッセージの対応関係

HTTP メッセージと oneM2M プリミティブとのマッピングは以下の場合に適用される。

・Originator がリクエストプリミティブを送信するとき

・Receiver がリクエストプリミティブを受信するとき

・Receiver がレスポンスプリミティブを送信するとき

・Originator がレスポンスプリミティブを受信するとき

・oneM2M プリミティブパラメータが、対応する HTTP メッセージにどのようにマッピングされるかを、リクエストライン、ステータスライン、ヘッダ、メッセージ本文、メッセージルーティングについて規定している。

7 章 セキュリティ面での配慮

HTTP リクエストメッセージでの認証、トランスポートレイヤセキュリティについて記述している。

付則 A (情報) 手順例

HTTP マッピングの手順例を示している。

付則 B (情報) WebSocket

WebSocket を用いた通知を示している。

サマリ (英文) :

Abstract:

HTTP Protocol Binding TS

Scope:

The present document will cover the protocol specific part of communication protocol used by oneM2M compliant systems as RESTful HTTP binding.

The scope of the present document is (not limited to as shown below):

- Binding oneM2M Protocol primitive types to HTTP method.
- Binding oneM2M response status codes (successful/unsuccessful) to HTTP response codes.
- Binding oneM2M RESTful resources to HTTP resources.

The present document is depending on Core Protocol specification (oneM2M TS-0004) for data types.